ある町の天気相談所

Vol.16
2019.4. 5

平成31年4月号

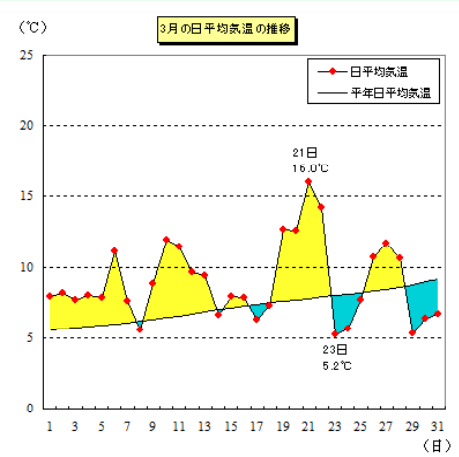
さくらの開花

日立市の開花の基準としている、かみね公園のソメイヨシノの開花は、3月26日でした。これは、平年（4月4日）からは9日早く、最近10年間の平均（4月1日）よりも6日早く、過去、3番目に早い開花となりました。開花後は気温が低い日が多くなったため、昨年のように急に満開になることはありませんでした。

4月4日の様子（平和通り）

3月の気候

3月は、低気圧と高気圧が交互に進み、周期的に天気が変わりました。平均気温は8・9度と2月に引き続き、平年よりかなり高くなりました。上旬から中旬にかけては気温が高く、下旬は寒暖の差が大きくなりました。降水量は月合計87ミリと、平年の81％と少なく、日照時間は、185・5時間と、ほぼ平年並みとなりました。



1カ月予報（気象庁発表）

4月は、晴れの日が多い予想です。気温ははじめ低く、次第に平年並となるため、「平年並みから低い」と予想され、降水量は「平年並みか少なく」、日照時間は「平年並みか多い」見込みです。

天気相談所のあゆみ

天気相談所の歴史10

事務室の場所

天気相談所の事務室は、市役所庁舎内で、何度か移動がありました。昭和27年の開所時には、現在の市役所では、庁舎と多目的ホールの間付近にあった、消防本部の中に事務室がありました。昭和32年には、建て替える前の庁舎である、旧第3庁舎の4階に移転しました。昭和42年には、旧第2庁舎が完成し、5階に移転。さらに、屋上にあった分析センターが移転後にその場所に移動しました。平成29年、現在の庁舎が完成後、4階の南西側に移りました。

昭和42年に5階に移動する経緯は、屋上で、気象観測を行うためとの理由でした。観測機器の多くも屋上に設置し、目視の観測も随時行える状態でした。平成29年の庁舎移転の際には、天気相談所は防災センターの隣に配置されており、防災を担当する生活安全課などと、より密に連絡が取れるようにとの考え方に基づいています。

屋上にあった観測機器は、すべて露場に移動し、目視の観測については、1日3回の決まった時間に、屋上に出て、行っています。

天気用語の基礎知識

風の強さ1

ニュースや天気予報で風の強さを表す時、風の強さにより4つに分けています。平均風速が10メートル以上15メートル未満の風を「やや強い風」20メートル未満を「強い風」と表現しています。「やや強い風」は、時速にすると50㎞くらいで、風に向かって歩きにくくなり、「強い風」は時速70㎞で、風に向かって歩けなくなり、転倒する恐れもでてきます。高所での作業は極めて危険です。

神峰の山から

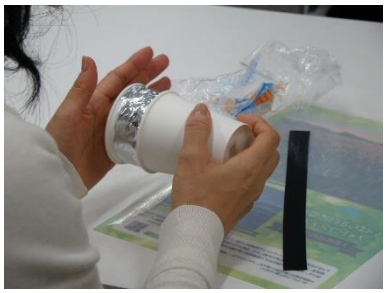
筆者がさくらの開花予想をはじめて今年で13回目でした。毎年2月中旬に第1回の予想を発表、その後半月ごとに、合計3回発表しています。天気予報と一緒ですが、何回行っても難しい物です。この13回の予想誤差は、1回目の予想で3・6日、3回目の予想では2・2日となっています。3回目の予想で的中できたのは3回ありますが、6日も外してしまった時もありました。ちなみに、今年は予想より2日早く開花となりました。

さくらはとても好きなのですが、予想を担当してからは、気が休まらない時季となってしまいました。

お天気ワークショップを開催しました。

小・中学生対象のワークショップを開催しました。当日は天気が悪かったにもかかわらず、事前申し込みをしていただいた大勢の皆さんが参加してくださいました。昨年度開催したワークショップの子ども向けアンケートで人気が高かった『にじ』をテーマにしましたが、光の反射や屈折、分光、回折、干渉など虹の原理には少し難しいお話が多いため、実験や工作を交えながら授業を実施しました。難しいお話もありましたが、参加者の皆さんは真剣なまなざしで取り組んでいらっしゃいました。当日は、楽しいながらも本格的でためになるワークショップを開催することができたと考えています。

１　日　時　　平成３１年３月２１日（木・祝）　午前９時３０分から正午まで
２　会　場　　日立市役所５階　５０３・５０４号会議室、４階　天気相談所
３　参加者　　子ども２７名　　保護者１９名
４　内　容
（１）日立市天気相談所について
・全国の市町村の中で、どうして日立市にだけ天気相談所があるの？
・日立市天気相談所では、どんなことをしているの？
・日立市天気相談所の天気予報は、どこで見られるの？　　など
（２）日立市天気相談所の見学
・天気予報を作るための資料を見てみよう。
・自分の生まれた日の天気を調べてみよう。
・観測機器を調べよう。（気温計や雨量計、風速計の展示など）
（３）“にじ”って何だろう？（ワークショップ）
・“にじ”ができる仕組みや、できる“にじ”の種類の説明。
・分光器の作成。
・ペットボトルで雲を作ってみよう。（雲形成実験）
５　参加者の声
（１）子ども
・虹や雲などの知識が得られてとても良かった。
・楽しく工作できたから良かった。
・天気のことが知りたいので、またイベントがあったら参加したい。
（２）大人（保護者）
・普段目にする虹や雲の現象を分かりやすい内容で理解が深まった。
・大人でも初めて知ることがあって良かった。
・子供には難しい部分があったが、大人は十分楽しめた。


分光器の工作

分光器を使った分光実験

観測機器の展示

天気相談所の見学

観測露場の見学

会場の様子